鎌倉の温古堂
創業弘化四年
仏壇・仏具・御宮
神具・香・香炉
フーフでナムナム
☎〇四六七(22)七六七六

2月1日号
2022年(令和4年)
第515号
毎月1日発行
(一部税込み110円)

朝日 鎌倉朝日

朝日新聞の姉妹紙
http://kamakura-asahi.com
©発行所 鎌倉朝日新聞社☎0467-24-8553 FAX 23-1205
〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号2-202

お宮参り・七五三の会食は
鎌倉峰本
八幡宮前・小町通り・十二所神社前
本店 電話 0467-22-4431

自然の恵み分かち合いを一冊の本に

『葉山和ハーブ手帖』刊行

医療、介護、園芸療法、農業やハーブの専門家など約25人が在籍し、年齢や障害を越えて葉山の季節の恵みを皆で分かち合える場をつくりたいと、高齢者や認知症の当事者に向けた活動を展開する「はっぷ」（葉山つながりプロジェクト）が、これまでの活動から得た「葉山の宝」を1冊の本にまとめた。

2018年設立のはっぷはガーデニングや季節の手仕事、農福連携などを通して多世代のつながりや健康づくりに力を注ぐ。堀内のカフェや医院の一角では、ご近所との絆を深める「互近助（ごきんじょ）ガーデン」の庭づくりや、上山口の葉山マルシェでの畑作業など各所で毎月1回活動している。

「庭づくりをしながらおじいちゃんおばあちゃんから聞く昔話が面白くて…これは記録に残さなくては」と代表理事の大橋マキさん（45）。米国の物流会社の助成金を得て仲間と共に3年前から『葉山和ハーブ手帖』の作成を始めた。

町で古くから活用されてきた植物を「葉山和ハーブ」と名称し、その恩恵を受けている暮らしを紐解きながら、身近な自然との共生を探った。植物の活用法や栽培法、図鑑、体にやさしいレシピなどを集約。

里の恵みを満喫していた昔の子どもの様子が生き生きと伝わる70～90歳代の古老たちの昔語りも集録されており、心があたたまる。

葉山郷土史研究会や三浦半島の民俗学研究の第一人者辻井善彌（ぜんや）さんの後押しを得た郷土史の視点も深みを添え、聞き取りをした古老の話を入れて、年を重ねていく価値に光を当てる裏テーマも。

1430円（税込み）、オンラインと市内の一部の書店で販売。（K）

石碑清掃を30周年記念で

鎌倉ガイド協会に同人会協力

大正時代から昭和にかけて鎌倉町青年会、同青年団、鎌倉同人会などが建立した鎌倉市内約80の石碑の清掃とペイントを鎌倉ガイド協会（石渡孝二会長、会員約130人）などが行っている＝写真。同ガイド協会の設立30周年記念事業の一環で、昨年8月、市に作業の許可願いと石碑保全の要望書を提出した。11月から地権者などに作業の申し入れをしている。

会員たちは5班に分かれて、地域ごとに4、5人のグループで作業にあたり、昨年清掃を終え、1月から2月までの予定でペイントにかかっている。10年前の20周年のときにも同様の活動をしていて、そのとき、創立百年記念のプレ事業でいっしょに活動した鎌倉同人会会員も協力している。

1月17日は雪ノ下の関取場跡、二階堂の歌の橋、理智光寺址の3カ所を、遠藤和延さん（68）ら会員4人が担当し、同人会の伊藤昌平さん（76）が参加した。伊藤さんはかつて石碑の案内本「鎌倉舊蹟」を出版したほど石碑には思い入れがある。

寒空の下、丹念に作業を行っていた遠藤さんは、「観光客が増えているので、鎌倉の歴史を伝える石碑の文字が読みやすくなり、役に立てればうれしい」と話していた。

鎌倉みほとけ紀行 (117)

伝宗庵・地蔵菩薩坐像

題字は建長寺派管長　吉田　正道

文　永井宗直
写真　原田　寛

正月も落ち着いた頃、円覚寺塔頭（たっちゅう）伝宗庵（でんしゅうあん）さまを訪ねました。御本尊の地蔵菩薩坐像は鎌倉国宝館に寄託所蔵されています。お寺を一度拝観したく、事前に連絡しますと伝宗庵はほぼ円覚寺の幼稚園（北鎌倉幼稚園）になっており、奥に庵があるとお聞きしました。

当日、子どもたちの元気な声に誘われながら道を奥に進みますと静かな日溜りの別天地に庵が並んでいました。どの建物だろうか声かけしますと、侍者の和尚様より「奥で管長がお待ちです」。

えー、嬉し恥ずかし、尊敬してやまない管長の横田南嶺老師が待っていて下さいました。舞い上がる気分を抑えながらお話をしばし拝聴いたしました。

伝宗庵の創建当初の伽藍は円覚寺塔頭の中でも最も大きな寺で、先代管長の足立大進老師もここに隠居され、天気のよい日に富士山が見えると喜んでおられたそうです。

さらに別邸をご案内いただくと、そこは日本画家前田青邨（まえだせいそん）画伯がアトリエとして使われた部屋で、ほぼそのままに残してありました。感激です。そんな素晴らしい伝宗庵の開山は円覚寺第十一世南山士雲（なんざんしうん）禅師。京都の東福寺開山、聖一国師（しょういっこくし）のお弟子さまであります。

そのご本尊地蔵菩薩坐像は鎌倉仏と知られ、特に土門紋様は中国、宋朝の技法に鎌倉仏師がさらに技法を凝らした紋様です。品位のあるお顔にさりげなく足を出して清々しく寝坐する姿は往時の伝宗庵が蘇るような気品を感じました。

寄木造、玉眼、金泥塗土紋貼付。像高68・0㎝、鎌倉時代。重文。鎌倉国宝館で拝観できます。

鎌倉の年中行事　2月

▼**節分祭**　各寺社の豆まき中止▽祭典・神事のみ3日10時森戸神社（葉山）。13時鶴岡八幡宮。鎌倉宮。▽福豆配布3日長谷寺、龍口寺。

▼**初午祭**　10日佐助稲荷。関係者のみ。14時鶴岡八幡宮境内の丸山稲荷。農耕開始にあたり豊作を祈願する。

▼**針供養**　8日10時半、荏柄天神社。

▼**紀元祭**　11日10時、鶴岡八幡宮。建国を祝う。

▼**大国祷会**　11日長勝寺。関係者のみ。

▼**涅槃会**　15日10時建長寺。10時写経、13時法話、14時法要、光明寺。龍口寺。釈迦入滅の法会。

▼**祈年祭**　17日10時、鶴岡八幡宮。豊作祈願。

▼**天長祭**　23日10時、鶴岡八幡宮。天皇の誕生を祝い、聖寿の長久と国民の平安を祈念。

プロムナード

この年末年始、鎌倉駅周辺のコインパーキングでは「空」の表示から「満」になっている状態が多く見られ、少しずつ活気も戻るのかと思ったのですが、また新種のオミクロン株が流行して混乱をもたらしそうな勢いです▼我が家では子どもたちが正月に発熱をしてPCR検査をするなど（陰性でした）、生活や行動、思考の中心に新型コロナウイルスが存在していることを痛感させられました▼「コロナが落ち着いたら、ゆっくりと…」という決まり文句のような挨拶も、こうして2年間も使っていると、「いつが落ち着いている状況なのか」という判断が麻痺してしまいそうです。引き続き皆さまも密を避けて健康第一でお過ごしください。（N）

鎌倉石屋
梅花はんぺん
井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

鎌倉の町並と
日本人の心に馴染む家づくり
KAMAKURA STANDARD
戸井田工務店
☎0467-24-7777
www.kamakura-standard.com

鎌倉駅より徒歩5分！　鎌倉の葬儀専用斎場
カドキホール
御成町3－5
下馬四ッ角そば
仏式のほか、神式、キリスト、無宗教の方もご利用できます。
家族葬も行えます。事前相談もお気軽に！
詳しくはお電話かホームページで
http://www.kadoki.co.jp
TEL（0467）22-0562（代）
◎下馬四ッ角のマイパーキング鎌倉駐車場に契約してございます。
お車でお越しの方はご利用下さい。